

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 2 区分
 【発行日】平成 19 年 11 月 1 日 (2007.11.1)

【公開番号】特開 2007-241320 (P2007-241320A)
 【公開日】平成 19 年 9 月 20 日 (2007.9.20)
 【年通号数】公開・登録公報 2007-036
 【出願番号】特願 2007-166545 (P2007-166545)
 【国際特許分類】

G 0 3 G 15/20 (2006.01)

【F I】

G 0 3 G 15/20 5 1 0

G 0 3 G 15/20 5 3 5

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 8 月 29 日 (2007.8.29)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

シート上に担持された未定着画像を定着する定着装置であって、
定着ローラに掛けまわされる第 1 ベルトと、
加圧ローラに掛けまわされる第 2 ベルトと、
上記第 1 ベルト及び第 2 ベルトのそれぞれの内側に配置され、上記第 1 ベルト及び第 2
ベルトを介して接触する領域設定用部材と、
を備え、
定着ローラと加圧ローラは上記第 1 ベルト及び第 2 ベルトを介して押圧され、
上記領域設定部材は、上記定着ローラ又は上記加圧ローラに対して上記シートの搬送方
向上流側に配置され、
上記定着ローラと上記加圧ローラが上記第 1 ベルト及び第 2 ベルトを介して接触した状
態で、上記領域設定部材が互いに接離可能に構成され、
上記第 1 ベルト及び第 2 ベルトの接触領域の長さを変更可能であることを特徴とする定
着装置。

【請求項 2】

請求項 1 記載の定着装置において、
上記ベルトは、上記他方のニップ部の接離に関係なく一定張力を維持されていることを
特徴とする定着装置。

【請求項 3】

請求項 1 又は 2 に記載の定着装置において、
上記領域設定用部材で形成されるニップ部は、上記シートに対する加熱状態の選択に応
じて接離する関係とされていることを特徴とする定着装置。

【請求項 4】

請求項 3 記載の定着装置において、
上記ニップ部での加熱状態は、上記シート上に担持されている未定着画像の光沢度を基
準として選択されることを特徴とする定着装置。

【請求項 5】

請求項 1 乃至 4 のうちの一つに記載の定着装置を用いることを特徴とする画像形成装置

。

【請求項 6】

請求項 5 記載の画像形成装置として、単一色および多色画像を形成可能な構成を備えていることを特徴とする画像形成装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 3】

請求項 1 記載の発明は、シート上に担持された未定着画像を定着する定着装置であって、定着ローラに掛けまわされる第 1 ベルトと、加圧ローラに掛けまわされる第 2 ベルトと、上記第 1 ベルト及び第 2 ベルトのそれぞれの内側に配置され、上記第 1 ベルト及び第 2 ベルトを介して接触する領域設定用部材と、を備え、定着ローラと加圧ローラは上記第 1 ベルト及び第 2 ベルトを介して押圧され、上記領域設定部材は、上記定着ローラ又は上記加圧ローラに対して上記シートの搬送方向上流側に配置され、上記定着ローラと上記加圧ローラが上記第 1 ベルト及び第 2 ベルトを介して接触した状態で、上記領域設定部材が互いに接離可能に構成され、上記第 1 ベルト及び第 2 ベルトの接触領域の長さを変更可能であることを特徴としている。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 4】

請求項 2 記載の発明は、上記ベルトは、上記他方のニップ部の接離に関係なく一定張力を維持されていることを特徴としている。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 5】

請求項 3 記載の発明は、上記領域設定用部材で形成されるニップ部は、上記シートに対する加熱状態の選択に応じて接離する関係とされていることを特徴としている。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 6】

請求項 4 記載の発明は、上記ニップ部での加熱状態は、上記シート上に担持されている未定着画像の光沢度を基準として選択されることを特徴としている。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 7】

請求項 5 記載の発明は、請求項 1 乃至 4 のうちの一つに記載の定着装置を画像形成装置

に用いることを特徴としている。

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0018】

請求項6記載の発明は、画像形成装置が単一色および多色画像を形成可能な構成を備えていることを特徴としている。

【手続補正 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0019

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0020

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 10】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0021

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 11】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0022

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 12】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0023

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 13】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0024

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 14】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0025

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 15】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0026

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 16】

【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0027
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正17】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0028
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正18】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0029
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正19】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0030
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正20】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0031
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正21】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0032
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正22】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0033
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正23】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0034
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正24】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0035
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正25】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0036
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0036】

本発明によれば、熱伝導性ベルトの展張面を構成するローラ間には、展張面同士を接離させる領域設定部材を用いるだけで、温度、圧力および線速を変更しない状態でシートに対する加熱領域を変えることができ、換言すれば、シート側での受熱状態が変えられるだけで所望する光沢度を得ることができる。この結果、異なるモードへの温度の変更遅延や搬送性の悪化および生産性の悪化を生じることなく光沢度を変更することが可能となる。

【手続補正 2 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 7

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 2 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 8

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 2 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 9

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 2 9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 4 0

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 3 0】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 4 1

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 3 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 4 2

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 3 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 4 3

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 3 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 4 4

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 3 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 4 5

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 3 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 4 6

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 3 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 4 7

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 3 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 4 8

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 3 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 4 9

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 3 9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 5 0

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 4 0】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 5 1

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 4 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 5 2

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 4 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 5 3

【補正方法】削除

【補正の内容】